

クラウドファンディング実施報告～運営と広報について～

久保田 夕紀子

よこはま動物園では、ミナミアフリカオットセイ展示場の日よけの設置や陸場の整備等の改修を目的に、目標金額を 2,500 万円として、2023 年 4 月 29 日から 6 月 30 日までの合計 62 日間、園では初めてとなるクラウドファンディングを実施した。今回は本プロジェクトについて、主にその運営と広報について報告する。

本プロジェクトでは、記者発表をプロジェクト開始前・途中経過・終了後の 3 回実施し、同時に複数のリリース配信会社も利用することで広く情報の周知を行い、新聞や WEB ニュース、ケーブルテレビ等の複数メディアに掲載された。クラウドファンディングサイトのプロジェクトページでは活動報告を毎日更新し、園の公式 SNS（X、Facebook）でもそのリンクを投稿する他、SNS でのハッシュタグ企画を実施し、情報の拡散を図った。また園内ではチラシの配架、ポスター・ステッカーの設置、クラウドファンディングに関する動画の配信をころころロッジ内で行い、来園者への周知を行った。プロジェクト最終日前日には、園として初めてとなるライブ配信を実施した。

リターン品には、既存品である飼育員監修のぬいぐるみ、クラウドファンディングオリジナル商品として飼育員が描いたオットセイのイラストを使用したサコッシュ・クリアボトル・エコバックや、園長が撮った動物フォトブックのほか、フンボルトペンギン命名権、お仕事体験やトレーニング体験などの体験ツアーなどを用意した。また支援者の反応から、プロジェクト途中にはポストカードブックや期間中に誕生した動物のグッズなどのリターン品を随時追加し、追加支援へと繋げた。

本プロジェクトの最終支援額は 25,136,400 円となり、目標金額を達成することができた。支援者数は 1,429 人で、その 7 割は東京都・神奈川県の間近在住の方からの支援という結果となったが、北海道や大阪など遠方からの支援も多かった。また支援者の多くは X からプロジェクトページへ流入していることがわかった。